

## ■ 施策内容

名古屋市緑政土木局道路部自転車駐車対策室が実施主体となって、平成13年9月21日(秋の交通安全市民運動初日)に、名古屋市北区名城公園において、「秋の交通安全市民運動 自転車安全利用キャンペーン」による自転車利用環境整備の広報及び、自転車ルールマナーの啓発を行いました。

この行事には名古屋市立清水小学校の4年生生徒約80名、地域地元住民約40名が参加し、近隣で自転車利用環境の整備された路線を紹介し、整備趣旨や啓発看板等を説明しました。また、自転車のルールマナーを説明し、小学生が交通安全宣言を行い、自転車の乗り方教室を実施しました。

最後に、整備路線において通行者に地域地元の方と広報啓発キャンペーンを行いました。

## ■ 施策目的

交通安全施設整備事業により自転車利用環境が整備された路線において、市民への整備趣旨、目的を広報し、それとともに自転車のルールマナーを啓発することを目的とします。

## ■ 施策実施状況

秋の交通安全市民運動	
自転車安全利用キャンペーン	
プログラム(平成13年9月21日(金))	
10:00	開会 主催者挨拶・・・・・・・・・・緑政土木局道路部長 協力者紹介
10:05頃	自転車利用環境整備について・・緑政土木局自転車駐車対策室
10:15頃	自転車の事故について・・愛知県北警察署交通課
10:25頃	交通安全宣言・・・・・・・・・・名古屋市立清水小学校
10:30頃	自転車の乗り方教室・・・・・・・・(財)愛知県交通安全協会
11:15頃	自転車利用環境整備現地説明・・緑政土木局自転車駐車対策室
11:20頃	自転車安全利用キャンペーン・・清水学区の地元の皆さん
11:45頃	閉会

なごやし あいちけん  
14 名古屋市(愛知県)

(1) 自転車安全利用キャンペーン



主催者挨拶



自転車の乗り方教室



自転車事故について



自転車利用環境整備について



小学生交通安全宣言(1組)



小学生交通安全宣言(2組)

なごやし あいちけん  
**14 名古屋市(愛知県)**

(1) 自転車安全利用キャンペーン



小学生交通安全宣言(3組)



現地自転車利用環境整備説明



現地自転車安全利用キャンペーン



自転車の正しい乗り方を学ぶ  
小学生ら＝北区の名城公園で

自転車の安全な乗り方は

## 北区で150人が教室

秋の交通安全運動の一環で市は十一日、北区名城一の名城公園などで清水小四年の児童や清水学区の住民ら約百五十人を集め、自転車安全利用キャンペーンを行った。

同小の代表者六人が「交差点では一回止まり左右を確認して渡ります」などと宣言。続いて自転車教室が開かれ、自転車の正しい乗り方や安全な環境整備基本計画の指導を受けた。市では昨年度「自転車利用環境整備基本計画」を策定。広い歩道に植栽帯を設けたり舗装材を変えたりして、歩行者と分離した自転車環境の確保を目的に今後十年間にわたり市内延べ九十六キロの整備を進める。このほ

ど、北区の城北橋から南へ約五百メートルの区間で、道路東側の歩道が第一号として整備を終えた。自転車教室後は、地元住民らが歩道整備区間で啓発グッズを配った。

### ■ 工夫した点

自転車の事故が増加する小学生や地域住民に整備趣旨の広報またルールマナーをわかりやすく楽しく説明しました。